



©やなせたかし

市民のひろば

掲示板

まちの声

◆スキーツアー

参加者募集

【日程】

2月11日(金)～13日(日)

【行き先】新潟県赤倉観光リゾートスキー場

【宿泊先】美雪荘(Gondola前)

【参加費】

約43,000円(リフト券3日間付)の予定です。

【締切】1月11日(火)17時

【募集人数】45人(市内在住・在勤の方を優先)

※定員になり次第、キャンセル待ちとなります。

【問い合わせ・申込先】

〒782-8501(住所記載不要)香美市役所農政課

中井 潤

☎53・1062

FAX53・5877

(香美市体育会スキー部・土佐山田スキークラブ)

◆物部川(第5回かみかみクイズ応募から)

物部川には、小さい時からたくさんの思い出があります。貸しボートがあり、友だちがくるとよく乗っていました。高知大学農学部インドネシアからの留学生もボートによく乗って、「川がきれい」と喜んでいました。もう50年以上前の話です。

◇ ◇ ◇
雨が降った後、水にのりがなかなかとれず、泥水のままでいることが気になっていました。最近はどうも荒れに荒れ、上流の山の手入れをしてほしいですね。そのため森林環境税でしよう?

すね。

◇ ◇ ◇
子どもの頃は水泳をするのは、物部川の神母ノ木の下で、男の子たちは元気に楽しんでいましたよ。

◇ ◇ ◇
仕事の関係もあり、日に何度も物部川を橋の上から見ます。水がこつてなかなか澄まない、奥で山でもくずれたのか心配になります。

◇ ◇ ◇
家の前を物部川が流れているのでいつも見えています。流木やゴミが浮かんでいるのが気になります。大雨が降った後のにこりも。鮎が住める川にしたいです。

◇ ◇ ◇
私の子どもの頃は、よく澄んでいて、ゴリを捕らえていた。今は山田堰もなく、濁っている。

などの作品で、明治中期以前のは比較的良好に色彩が残り、明治後期から大正期の作品には傷みが見られるのは興味深い。河田小童作品の『相撲の図』は、昭和45年頃、盗難に遭って見られないのは残念なことである。

絵馬に関連すると、香北町有瀬地区の氏神奥有瀬山祇神社の拝殿には、明治20年前後の作品と考えられる**仮名手本忠臣蔵**の絵馬が、大序から十一段目までが保存されている。この忠臣蔵は、室町時代南北朝の混乱が書かれた**太平記**の世界を借り、寛延2年(1749)、江戸で歌舞伎にして上演されて評判を取った忠臣蔵である。塩谷判官(浅野内匠頭)、高師直(吉良上野介)、大星由良之助(大石内蔵助)、加古川本蔵(梶川頼照)など、名を借りたものである。

絵馬は、当時の庶民生活と神社のかかわりを想像させる。(香美史談会)



▲奥有瀬山祇神社の絵馬『仮名手本忠臣蔵』

香美史記 探訪記

第19回 神社絵馬

(香北町有瀬・美良布)

絵馬は、神社に願をかけてその願いがかなった時、馬を献納した風習の名残りで、馬の絵で代行されるようになったもの。その発生は奈良時代と言われるから歴史は古い。

韭生郷では、江戸時代後期から庶民の生活に余裕が出たと伝えられるので、商売繁盛・疫病平癒・難工事完成などを感謝し、集落の有力者が絵馬を納めたと考えられる。

香北町美良布の大川上美良布神社では、明治期になり、祈願成就御禮の**絵馬奉納**が盛んに行われた。絵柄は『平家物語』『一ノ谷殿軍記熊谷陣屋』などの一場面の騎馬武者絵が多い。紺屋や村絵師

ただいま留学中

ロス・ソティ

(カンボジア)

私は社会システム工学大学院2年生です。特別奨学生としての3年間で博士号取得を目指しています。この1年半の間に数本の論文を書き、学会で発表する機会も得ました。今年7月に『日本コンクリート工学協会』で発表した論文は『特に優秀な講演』と認められ、『論文奨励賞』を受賞することができました。名誉ある賞を頂いたこの時、香美市の皆さんに母国『カンボジア』について書く機会を得られ嬉しく思います。

私たちは国を『ワンダー王国』というふうに紹介しています。『ワンダー』なものがいっぱいある独立王国だからです。ワンダーなもの、それは価値ある人類遺産と天然資源です。

まず、アンコールワット寺院群です。近くのシエムリアップ

市には「アンコールワット寺院巡りや王宮舞踊アプサラでクメール文化・歴史を楽しみ、美しいトンレサップ湖畔でゆっくり休養しよう」と大勢の観光客が訪れます。もう一つの人類遺産は9世紀末に建設されたプリアヴィヒア寺院です。美しいレリーフ、素晴らしい断崖絶壁からの眺めで有名なヒンズー教の建造物です。

天然資源についてですが、国土の70%に茂る熱帯雨林、486kmの長さを誇るメコン川がカンボジアを常緑の国にしてくれています。また443kmの海岸線を持つカンボジア湾は豊かな海産物をもたらしてくれます。私たちは海洋文化に育まれたオープンで正直で親しみやすい人たちです。

香美市の皆さん、カンボジアをゆっくり旅してみませんか。これからどうぞよろしく。



◀ソティさん(右)と妻テアレーンさんの結婚式の写真。



作:山田高校マンガ部